

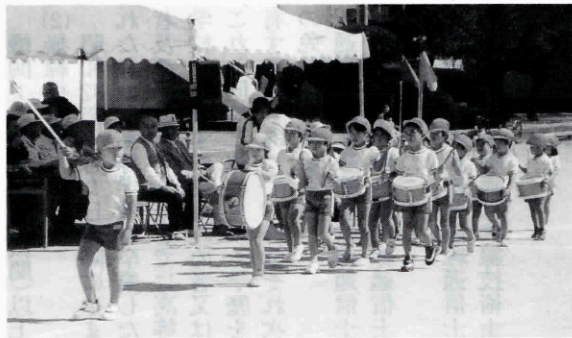
# 元気いっぱい！ねんりんパワー

## ～ 第7回 大津郡老人クラブ連合会 シルバークフェスティバル ～



10月17日  
(木)、秋晴れの空の下、三隅中学校グラウンドにて、第7回大津郡老人クラブ連合会シルバークフェスティバルが開催されました。大津郡三町の老人クラブ会員が一同に会して、玉入れやゲートくぐりなど、

◀中央保育所の皆さんが応援に来てくれました



おなじみの競技で熱戦を繰り広げました。

競技種目の後は、レクリエーションダンスとたいつりゲームで楽しみました。

結果は、日置町が優勝し、三隅町は惜しくも二位でしたが、参加者の皆さんは、さわやかな秋の一日を満喫され、ニコニコ顔で帰られました。

▲玉が入りすぎてかごと破れる  
ハブニングもありました

### 新刊図書紹介

トレセン図書室より

「子ども向」  
「子どもとお母さんのためのお話」

（日本のお話・世界のお話）  
講談社

「さつまのおいも」

中川ひろたか／文

「ファンタスティックテイルズ  
大型しかけえほん」

フラン・サッチャー／絵

「上野和子／訳 大日本絵画  
作った！飛んだ！  
ペットボトルロケット」

国土社

（大人向）  
「山霧 毛利元就の妻」

上下巻 永井路子  
文藝春秋

「あのころ」 さくらももこ  
集英社

「私の小さな美術館」  
新井満 文藝春秋

「神々の指紋」 上下巻  
グラハム・ハンコック／著  
大地舜／訳 翔泳社

「ドリブル」 前園真聖  
ベースボール・マガジン社

「夫にもしものときーあなたの遺族年金はどうなる？」  
堀口利 主婦と生活社

## 町民文芸

### 俳句 短歌

清風句会

三隅短歌会

(順不同)

風さわぐ千疊敷の秋の暮

奇藤 元

秋の暮気は急ぐとも足もつれ

二保 民子

香を送る金木犀は葉の蔭に

岩本さつき

夕日浴び山家の柿は輝けり

潮田うしほ

晚鐘や秋の深みが身をつつむ

上田 雪子

音もなく老なほ生きる秋の暮

大谷 つね

草刈りて人影うすれ秋の暮

沖村美智子

とも綱を再度たしかむ野分雲

河畑ツル子

テッペンに残す一つの木守柿

田村 九重

運動場片付けて居る秋の暮

山城テル子

秋蝶の宙に巴となりて消ゆ

高橋はま子

選者追吟

秋の暮言葉短かに別れ来ぬ

富田佳津美

爽やかな今日の目覚めと思いつつ窓近く鳴く鳥の声聞く

岡本 長一

赤き実と青き実をつけ万両は冬鳥来ぬまま夏も過ぎゆく

古屋 博子

夕支度半ばに立ちて卸屋に支払ふ吾が手に秋茄子匂ふ

岡 松子

裏庭のろう梅に居て鳥の鳴く声のするどく我を励ます

小田 恵子

裏庭に並び干さるる孫の靴三月前より太めのサイズに

上田 愛子

色付きておのが在処を誇示したり緑の葉かけに銀杏の実は

吉村 恵子

野分去り波まだ荒き朝の海に鳥の白羽の漂いいたり

石村 栄助

鳩一羽潜きてしばし海の面におだしき夕の雲がかがやく

伊藤 一郎